

《第73回》平成三十一年四月の作品

〈四月十二日（金）於・文京シビックセンター5D〉

あな嬉し妻も古稀なる弥生尽

（前歩）

幼持つ籠にあふるる土筆かな

（隆治）

万葉の春を紡ぎて令和かな

（孝昭）

春の宵ブラックホールに目を凝らし

（敏子）

京急の赤き電車と桜花

（正雄）

春浅し谿風に寂ぶ五台橋

（清助）

ともがらと逸れて一人桜かな

（一江）

はとバスや桜巡りの足軽く

（貴美）

桜東風千曲川辺の万葉碑

（正佳）

物置の屋根に寝そべる猫のどか

（平六）

満開の桜に添へる白き月

（奉男）